

農村地域防災減災事業

変更

## 土地改良事業計画書

茶屋地区  
山口県

※2段書き上段の括弧書きは変更前

## 土 地 改 良 事 業 計 画 書

<p>第1章 目的 ..... 1</p> <p>第2章 地域及び地積 ..... 1</p> <p>  第1節 地域 ..... 1</p> <p>  第2節 地積 ..... 1</p> <p>第3章 現況 ..... 2</p> <p>  第1節 気象及び海象 ..... 2</p> <p>    1 一般気象 ..... 2</p> <p>    2 特殊気象 ..... 3</p> <p>    3 海象 ..... 3</p> <p>  第2節 土地状況 ..... 4</p> <p>    1 地形、土壤及び浸食の程度 ..... 4 ~ 5</p> <p>    2 土地分類 ..... 5</p> <p>    3 土地利用の状況 ..... 6</p> <p>    4 土地所有の状況 ..... 7</p> <p>  第3節 水利状況 ..... 8</p> <p>    1 用水状況 ..... 8 ~ 11</p> <p>    2 排水状況 ..... 11 ~ 13</p> <p>    3 河川状況 ..... 14</p> <p>  第4節 道路現況 ..... 14</p> <p>    1 道路概況 ..... 14</p> <p>    2 主要道路一覧表 ..... 14</p> <p>第5節 地域農業の概況 ..... 15</p> <p>  1 産業別就業人口 ..... 15</p> <p>  2 経営耕地広狭別農家数及び     耕地の分散状況並びに専兼業別農家数 ..... 15</p> <p>  3 動力農機具及び主要家畜頭数 ..... 16</p>	<p>4 主要作物作付状況 ..... 17</p> <p>5 農業の動向 ..... 18</p> <p>第6節 地域環境の概況 ..... 18</p> <p>第4章 一般計画 ..... 19</p> <p>  第1節 事業計画の要旨 ..... 19</p> <p>    1 要旨 ..... 19</p> <p>    2 事業別面積 ..... 19</p> <p>  第2節 営農計画及び土地利用計画 ..... 20</p> <p>    1 営農計画の概要 ..... 20</p> <p>    2 土地利用区分 ..... 20</p> <p>    3 作付方式 ..... 21</p> <p>    4 生産計画 ..... 22</p> <p>    5 労働改善計画 ..... 23</p> <p>    6 級地別土地利用区分 ..... 24</p> <p>    7 土地配分計画 ..... 25</p> <p>  第3節 用水計画 ..... 26</p> <p>    1 計画基準年 ..... 26</p> <p>    2 計画かんがい方式 ..... 26</p> <p>    3 計画用水系統 ..... 26</p> <p>    4 計画用水量 ..... 26 ~ 27</p> <p>    5 水源計画 ..... 28 ~ 31</p> <p>  第4節 排水計画 ..... 32</p> <p>    1 計画基準雨量 ..... 32</p> <p>    2 計画排水方式 ..... 32</p> <p>    3 計画排水系統 ..... 32</p> <p>    4 計画排水量 ..... 32</p> <p>    5 排水対策 ..... 33 ~ 35</p>
--	--

6 湿水検討	35	第2節 排水施設	46
第5節 道路計画	36	1 排水水門	46
1 道路及び索道	36	2 排水機	46
2 路線配置図	36	3 排水路	47
第6節 農用地造成計画	37	4 その他排水施設	47
1 農用地造成計画	37	第3節 道路及び索道	47
2 土壌改良	37	1 道路	47
第7節 洪水調節計画	38	2 索道	48
1 計画基準雨量	38	第4節 農用地造成	48
2 計画洪水量及び調節量	38	1 農用地造成工	48～49
3 貯水池	38	2 土壌改良	49
4 洪水調節検討	39	第5節 洪水調節施設	50
5 管理計画	39	1 貯水池	50
第8節 干拓計画	39	2 頭首工及び導水施設	50
第9節 農用地整備計画	39	第6節 干拓施設	51
1 区画整理	39～40	1 堤防	51
2 暗渠排水	41	2 潮止め	51
3 客土	42	3 付属施設	51
4 農地保全	42～43	4 埋立	51
第10節 老朽たぬ池改修計画	43	第7節 農用地整備施設	51
1 洪水吐改修計画	43	1 区画整理	51～52
2 堤体補強計画	43	2 暗渠排水	52～53
3 取水施設改修計画	43	3 客土	53
4 除礫		4 農地保全	53
5 農地保全		5 洪水吐改修施設	54
第5章 主要工事計画	44	1 貯水池	55
第1節 用水施設	44	2 堤体補強施設	55
1 貯水池	44	第6章 附帯工事計画	56
2 頭首工	44		
3 揚水機	45		
4 用水路	45		
5 その他かんがい施設	45		

第7章 工事の着手及び完了の予定時期	56
第8章 環境との調和への配慮	56
第9章 換地計画の概要	56
第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	56
第2節 換地区の設定	56
1 换地区的名称、所在、面積	56
2 换地区を設定する理由	56
第3節 換地計画樹立の基本方針	56
1 従前の土地の面積の基準	56
2 用途別予定地積	57
3 農用地集団化の方針	57
4 非農用地の換地方法	58
第4節 土地の評価及び清算の方法	58
1 評価の方法	58
2 清算の方法	58
第5節 換地計画樹立の年度計画	58
第6節 換地処分の時期に関する特則	58
第10章 事業費の総額及び内訳	59
第11章 効用	60
第12章 関連する事業	61
第13章 現況・計画図面	61
1 現況平面図	61
2 計画平面図及び土地利用計画図	61
3 主要構造図	61

## 第1章 目的

### (1) 必要性

本ため池は、堤体上流法面の浸食及び堤体下流法尻全体より漏水が著しいなど、近年堤体の老朽化が進み堤体が弱体化しており、堤防決壊の危険にさらされている。

よって、堤体の安全とかんがい用水確保のため、本ため池は早急に改修を要する。

### (2) 緊急性

上記の通り近年老朽化が著しく、堤体からの漏水による受益地用水不足はもちろん、台風、梅雨等の豪雨時には、極めて危険な状態にあり、堤体下流の住民の不安は大なるものである。従って、受益農家及び堤体下流側住民の不安解消と堤防決壊による被害防止のため、本ため池は、緊急に補強対策工事を実施しなければならない。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
農村地域防災減災事業	山口県下関市大字小月町、清末 地内

### 第2節 地積

(令和 3年 3月現在)

(令和 6年 12月現在) (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畠 (ha)	山林原野 (ha)	宅地等 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
農村地域防災減災事業 (ため池整備)	下関市	14.7	-	-	-	-	14.7	
合	計	14.7	-	-	-	-	14.7	

### 第3章 現況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	下関	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	昭和55年～令和元年	4月～9月	10月～3月		
平均 気温 (°C)		22.4	11.2	16.2	
降水量	平均 (mm)	1,213 (202)	506 (84)	1,719 (143)	( )は月平均
	基準年 (mm)	1,615	578	2,193	昭和60年 (最大日雨量1/10年相当年)
降水日数	平均 (日)	64 (11)	61 (10)	125 (10)	( )は月平均
	基準年 (日)	57	78	135	昭和60年 (最大日雨量1/10年相当年)
根雪期間	—	—	—		
無霜期間	—	—	—		
最多風向	東南東 3.3m	西 4.7m	西 3.0m	最多風向発生時期	—
				最大風速発生時期	—

## 2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
下関	数	年 月	発 生 確 率													
観測期間	量	日		量	日		量	日		量	日		量	日		
S30年～R1年																
最大日雨量 (mm)	184.0	H30.7.6	1/41.3	174.0	S55.7.1	1/23.5	174.0	H24.7.14	1/23.5	172.5	H7.7.2	1/21.6	171.5	H30.4.15	1/20.5	
最大時間雨量 (mm)	71.0	H16.9.16	1/36.9	71.0	H24.7.14	1/36.9	65.5	H27.8.25	1/21.0	64.5	H15.7.19	1/19.0	64.0	R1.7.18	1/18.0	
最大4時間雨量 (mm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
最大連続雨量 (mm)	605.0	S60.6.21	1/123.9	470.0	H7.6.30	1/24.4	434.0	S54.6.25	1/15.9	430.0	S61.7.4	1/15.2	423.0	S56.6.25	1/14.0	
最大連続干天日数 (日)	31.0	S35.7.11	1/96.4	29.0	H6.7.28	1/53.7	29.0	H9.10.6	1/53.7	29.0	H28.7.18	1/53.7	24.0	H2.7.17	1/12.5	

## 3 海象

(第3表-3)

観測所名	—	既住最高潮値 (m)	さく望平均 満潮位 (m)	上下弦平均 満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均 干潮位 (m)	さく望平均 干潮位 (m)	既住最低 潮位 (m)	備考
観測期間	年～年								
実測値		— ( )	—	—	—	—	— ( )	—	

## 第2節 土地状況

### 1 地形、土壤及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名 <small>(農村地域防災減災事業 ため池整備)</small>	地目	田						畠・その他の								受益地標高(m)		備考
		1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8°～15° 8°～ 10°～ 15°	15°～ 20° 20° 以上	計	最高	最低				
傾斜区分																		
面積 (ha)	—	14.7	—	—		14.7										4.2	-1.8	
比率 (%)	—	100.0	—	—		100.0												
合計																		
面積 (ha)	—	14.7	—	—		14.7												
比率 (%)	—	100	—	—		100.0												

(第4表-1-2)

項目 <small>土壌統 (区) 名</small>	土壤統(区)区分一覧表										面積 (ha)			備考 <small>(農村地域防災減災事業 ため池整備)</small>	
	土壤断面										事業名				
	色	腐植層	礫層	酸化沈殿物	土性		泥黒及びグライ	炭泥	層層	堆積様式	母材	計			
					表土	下層土									
黒潟統	灰・青 灰	なし	30cm以下	雲状 管状含む	壤質	壤質	なし	水積	非固結水成岩	14.7	—	14.7			
計												14.7	14.7		

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壤の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食の程度		備考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるものの	
	面積 (ha)											
	比率 (%)											

## 2 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農用地造成										計 (ha)	備考	
	一級地 (ha)	二級地				三級地				四級地			
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)		
計													

(第4表-2-2)

級地別 市町村名	干拓					備考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

## 3 土地利用の状況

( (令和 3年 3月現在) )

(令和 6年12月現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別	耕 地						山 林		採 草 放 牧 地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	そ 樹 の 他 園 の 地 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)					
市町村名														
農村 (ため池 地域防災減災 整備事業)	下関市	14.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.7	
合 計		14.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.7	

## 4. 土地所有の状況

( (令和 3年 3月現在) )

(令和 7年 4月現在) (第4表-4)

事業名	所有別 区分	50a以下	50~100a	100a以上	計	備 考
農村 (ため 池整備 災害 事業)	面 積 (ha)	14.7			14.7	
	受益者数 (人)	25			25	
	筆 数 (筆)	86			86	
	権利関係	所有権・使用貸借・賃借権				
	備 考 (関係戸数)	25			25	
合 計	面 積 (ha)	14.7			14.7	
	受益者数 (人)	25			25	
	筆 数 (筆)	86			86	
	権利関係	所有権・使用貸借・賃借権				
	備 考 (関係戸数)	25			25	

### 第3節 水利状況

#### 1 用 水 状 況

##### (1) 用水系統

ため池水を主な水源とし、営農活動を行っている。用水不足は無いが施設の老朽化が進行している。

##### (2) 用水慣行

6月上旬にかけ田植えが行われ、9月下旬まで水田に配水される。

##### (3) 用水施設

###### (ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量		備考					
		10ha以上		10~5ha		5ha未満				箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s	箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s
農村地域防災整備事業 (ため池防災減災事業)	貯水池	1	14.7	—	—	—	—	1	14.7	1	0.062	—	—	0.062	—	—	—	—	—	—	—
	井堰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	揚水機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他の	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	1	14.7	—	—	—	—	1	14.7	1	0.062	—	—	0.062	—	—	—	—	—	—	—
合計		1	14.7	—	—	—	—	1	14.7	1	0.062	—	—	0.062	—	—	—	—	—	—	—

## (イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構结构	规模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
	施設名							
農村 (ため 地域防災 池整備 減災 事業	貯水池	茶屋	14.7	均一型	H=6.2m L=100.0m	不明	堤体の老朽化	
	井堰	—	—	—	—	—	—	
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	
	揚水機	—	—	—	—	—	—	
	用水路	—	—	—	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	—	—	
	計	—	14.7					
合計		—	14.7					

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名 系統名	項目 かんがい 面 積 (ha)	現 態 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不 足 水 量				平 均 減 産 量		備 考	
			かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		(t)			
			平 均 (m <sup>3</sup> / s)	基 準 年 (m <sup>3</sup> / s)	平 均 (m <sup>3</sup> / s)	基 準 年 (m <sup>3</sup> / s)	作物名	減産量		
								(t)		
	計									
	計									
合 計										

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時 期 別	かんがい 面 積 (ha)	水温 (℃)		水 質	被 害 量 (t)	備 考
			最 高	最 低			

## (4) ため池施設決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
農村 (ため池防災減災整備事業)	(18.9) 18.5	-	(54.5) 54.9	73.4	(12.0) 11.6	(4.6) 4.0	(162.1) 192.7	(78.1) 92.4	(352.5) 560.9	(609.3) 861.6	
合計	18.5	-	54.9	73.4	(12.0) 11.6	(4.6) 4.6	(162.1) 162.1	(78.1) 92.4	(352.5) 560.9	(609.3) 861.6	

## 2 排水状況

## (1) 排水系統

該当なし

## (2) 排水施設

## (ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目		排水面積			計		排水慣行 (m <sup>3</sup> /s)	現況排水能力 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			ha以上	未満～ha	ha未満					
	施設名	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
	自然	排水路								
		水門								
	機械	排水機								
		水門及び排水機								
		排水路及び排水機								
	計									
合計										

## (イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
	合計								

## (3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)				平均減産量		備考		
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
				平均												
				基準年												
	計			平均												
				基準年												
	合計			平均												
				基準年												

### 3 河川状況

#### (1) 河川状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾 配	断 面	計画洪水量 (m <sup>3</sup> / s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> / s)	備 考

#### (2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区 分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備 考
過去の最大被害額					
平均被害額					

### 第4節 道路現況

#### 1 道路概況

該当なし

#### 2 主要道路一覧表

該当なし

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構 造	改修の要否	備 考
				全幅	有効			

## 第5節 地域農業の概況

### 1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気 ガス 熱供 給水 道業 (人)	運輸 通信 業 (人)	卸売 小売 業 飲食 店 (人)	金融 保険 不動 産業 (人)	不動 産業 (人)	サービ ス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備 考
下関市	(123,392) 118,929	(4,920) 3,983	(664) 139	(28) 533	(9,635) 52	(19,328) 9,260	(773) 18,547	(8,991) 655	(19,926) 8,404	(3,461) 18,849	(2,012) 3,093	(46,724) 1,991	(4,431) 46,291	(2,499) 4,266	(2,499) 2,866	
計	(123,392) 118,929	(4,920) 3,983	(664) 139	(28) 533	(9,635) 52	(19,328) 9,260	(773) 18,547	(8,991) 655	(19,926) 8,404	(3,461) 18,849	(2,012) 3,093	(46,724) 1,991	(4,431) 46,291	(2,499) 4,266	(2,499) 2,866	(2015年 国勢調査) 令和2年 国勢調査
比率(%)	100.0	(4.0)	(0.5)		(15.7)		(7.3)	(16.1)	(2.8)	(1.6)	(37.9)		(2.0)			
	3.3	0.1	0.4	0.1	7.8	15.6	0.6	7.1	15.8	2.6	1.7	38.9	3.6	2.4		

※各項目における比率は端数調整を行っている。

### 2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分 市 町 村 名	農 家 總 戸 数 (戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)													1戸当たり平均農用地面積(ha)						耕 地 の 分 散 状 況	専兼業別 農家数(戸)		備 考		
		販 売 農 家 (戸)	自 給 的 農 家 (戸)	耕 地 な し 未 満	0.3	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	計	田	畑	樹 園 地	小 草 地	計		1戸 当 た り 團 地 数 (ha)	團 地 面 積 (ha)	専 業	第 一 種	第 二 種
					耕 地 な し 未 満	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	以上	計	田	畑	樹 園 地	小 草 地	計		1戸 当 た り 團 地 数 (ha)	團 地 面 積 (ha)	専 業		
下関市	(5,368) 3,521	(4,206) 2,488	(1,162) 1,033	(32) 21	(129) 170	(653) 402	(1,463) 852	(939) 526	(481) 253	(336) 193	(153) 118	(67) 51	(28) 33	(17) 26	(4,298) 2,645	(1.2) 1.09	(0.2) 0.09	— 0.03	(1.4) 1.21	— 0.04	(1.4) 1.25	— —	(1,264) —	(528) —	(2,414) —	
計	(5,368) 3,521	(4,206) 2,488	(1,162) 1,033	(32) 21	(129) 170	(653) 402	(1,463) 852	(939) 526	(481) 253	(336) 193	(153) 118	(67) 51	(28) 33	(17) 26	(4,298) 2,645	(1.2) 1.09	(0.2) 0.09	— 0.03	(1.4) 1.21	— 0.04	(1.4) 1.25	— —	(1,264) —	(528) —	(2,414) —	
比率(%)	100.0	70.7	29.3	0.8	6.4	15.2	32.2	19.9	9.6	7.3	4.5	1.9	1.2	1.0	100.0	87.2	7.2	2.4	96.8	3.2	100.0	—	(30.1) —	(12.6) —	(57.4) —	

(中国農林水産統計年報(平成30～令和元年))

2020年農林業センサス

※各項目における比率は端数調整を行っている。

## 3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具						主要家畜						備考	
	農用トラクター		田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚			
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)		
下関市	(2,254)	(2,202)	(3,372)	(3,003)	(2,096)	(2,047)	(1,587)	(35)		(95)			(273,100)	(9)
	—	—	—	—	—	—	1,201	23	X	70	X	1	5,293	7
100戸当たり数量 (台、頭)	(102)	(112)	(102)	(4,534)	5,222								(3,034,444)	75,614
利用戸数割合 (%)	(41.0)	(55.9)	(38.1)	0.7	2.0	0.1	0.2							

(2015年農林業センサス)

2020年農林業センサス

総農家戸数 5,368戸  
(P15参照)

総農家戸数 3,521戸  
(P15参照)

## 4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		下関市		計		平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)		(7,510) 7,200		(7,510) 7,200		(7,510) 7,200		
総本地面積(ha)		(5,860) 5,670		(5,860) 5,670		(5,860) 5,670		
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	
田	表作	水稻	(3,410) 3,010	(481) 518		(3,410) 3,010	(481) 518	(58.2) 53.1
	裏作	麦	(-) 275	(-) 322		(-) 275	(-) 322	(-) 4.9
	小計		(3,410) 3,285			(3,410) 3,285		(58.2) 57.9
畑	春夏作	大豆	(-) 93	(-) 68		(-) 93	(-) 68	(-) 1.7
	秋冬作	野菜類	-	-		-	-	-
	小計		(-) 93			(-) 93	(-) 68	(-) 1.7
樹園地	果樹		-	-		-	-	-
	小計		-			-		-
計		(3,410) 3,378			(3,410) 3,378		(58.2) 59.6	
市町村別 延べ作付率(%)		(58.2) 59.6			(58.2) 59.6			

\*作物は主要作物を記載。

(中国農林水産統計年報(平成30～令和元年))

中国農林水産統計データ集(令和3年～)

## 5 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地 域 指 定 等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況 (C年を100とする指標)	総農家数	(86) 85	(71) 66	耕 地	(97) 89	(74) 72	水 稲	(102) 89	(90) 94	乳 用 牛	(86) 97	(83) 73	農用トラクター	(56) 82	(46) -		(A : 平成27年 (2015年農林業センサス) )
	専業農家数	(100) 97	(97) -	田	(90) 91	(91) 73	大 豆	(107) 110	(117) 119	肉 用 牛	(65) -	-	動力防除機	-	-		A : 令和 2年 (2020年農林業センサス)
	第一種兼業農家数	(107) 60	(64) -	畑	(103) 80	(91) 87				豚	-	-	動力田植機	(75) 79	(59) -		(B : 平成22年 (2010年農林業センサス) )
	第二種兼業農家数	(77) 79	(61) -	樹園地	(164) 54	(89) 36				鶏	136	264	コンバイン	(80) 79	(63) -		B : 平成 27年 (2015年農林業センサス)
																	(C : 平成17年 (2005年農林業センサス) )
																	C : 平成 22年 (2010年農林業センサス)
変化の理由	高齢化による減少			耕作放棄地の増加による減			転作による水稻の減			後継者不足による減			(大型機械化による減)				

## 第6節 地域環境の概況

実施区域である下関市では田園環境マスター プランを策定し、地域環境の保全に努めることとしている。

## 第4章 一般計画

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1 要 旨

茶屋ため池は、小月地区の14.7haに用水を供給する貴重な水源であり、ため池下流には受益地である水田と住宅、農道、市道及び県道等が位置している。

本ため池堤体は、堤体上流法面の浸食及び堤体下流法尻全体より漏水など、近年特に老朽化が著しく、現状を放置すると洪水時には堤防決壊の危険性が高く、ため池直下の地域では農業施設のみでなく住宅および公共施設に多大な被害が発生すると考えられる。したがって現在関係農家においては極力水位を下げて管理しているが、用水施設の老朽化は関係農家の今後の営農計画、生産意欲の向上にとって大きな障害となっている。

本改修計画は老朽化した堤体を前刃金工法にて改修し漏水の防止を図るとともに、前法面保護工および張芝により法面の侵食を防止する。

又、余水吐、取水施設についても洪水時あるいは緊急時において対応可能な能力を持った施設に改修する。

これらの対策により災害を未然に防止するとともに用水施設に対する関係農家の不安を解消し、安定した営農計画の確立および生産意欲の向上を図る計画である。

#### 2 事業別面積

(第8表)

事業名	農村地域防災減災事業												計	備考			
	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	その他	小計	水田	普通畑	果樹園	.....	小計	水田	普通畑	牧草畑	.....	小計	
事業目的	土利用区分	(ha)		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		(ha)	(ha)							
ため池整備		14.7	—	—	—	—	14.7									14.7	
計		14.7	—	—	—	—	14.7									14.7	

## 第2節 営農計画及び土地利用計画

### 1 営農計画の概要

該当なし

### 2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小 計	原 野	山 林	その他	計	備 考
		(ha)											
	現 況												
	計 画												
計	現 況												
	計 画												

### 3 作付方式

(第9表-2)

## 4 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用 区分	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)			単位面積当たり 収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積 当たり収量	
水田	表作																
	裏作																
	普通畑	春夏作															
	秋冬作																
計																	
	表作																
	裏作																
	春夏作																
	秋冬作																
計																	
合計																	

## 5 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備 考	
				区分	現況	計画	増減		
				人 力					
				機 械 力					
				人 力					
				機 械 力					
				人 力					
				機 械 力					
				人 力					
				機 械 力					
				人 力					
				機 械 力					
計									
合 計									

## 6 級地別土地利用区分

(第9表-5)

土地 利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他の												
計												

## 7 土地配分計画

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考	
		田	輪 换 耕 地	畑			計			
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増 反										
		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
入 植										
		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		

### 第3節 用水計画

#### 1 計画基準年

平成6年

#### 2 計画かんがい方式

かん断かんがい

#### 3 計画用水系統

現況用水計画と同じ

#### 4 計画用水量

##### (1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量	損失率	粗用水量		備考
		事業名		普通期	代かき期	面積	一平均当かたり水計深	平均間断日数	面積	一平均当かたり水計深	平均間断日数	面積	計単位平均水量	面積			平均	最大	
		農村地域防災減災事業	計	計単位平用平均水量	計単位代用か水量		(mm/日)	(mm)	(ha)	(mm/日)	(日)	(ha)	(mm/日)	(mm)	(ha)	(m <sup>3</sup> /s)	(%)	(m <sup>3</sup> /s)	(m <sup>3</sup> /s)
茶屋	農業用水	14.7		14.7	15	150	14.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.053	0.062	
計		14.7		14.7	—	—	14.7	—	—	—	—	—	—	—	—	0.053	0.062		

## (2) 営農飲雜用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)		日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考
		事業名		単位給水量	最大給水量			
			計	(トル/日)	(トル/日)			

## 5 水源計画

### (1) 水利用計画

(第10表-2-1)

項目 区分	消費水量 a (千m <sup>3</sup> )	有効雨量 b (千m <sup>3</sup> )	純用水量 c = a - b (千m <sup>3</sup> )	粗用水量 d = $\frac{c}{(1-\alpha)}$ (千m <sup>3</sup> )	現況利用可能水量		不足水量		水源依存量		水源工種	備考 損失率 : $\alpha$	
					水源名	取水地點 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
(事業名)													
計													

## (2) 用 水 対 策

## (ア) 貯水池

(第10表-3)

貯水池名	項目		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考					
			事業名												
	直 接	間 接	農村地域防 災減災事業	一	計										
茶屋	1.227	—	14.7	—	14.7	53.8	53.8	2	0.062						

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)		取水量 (m <sup>3</sup> /s)		渇水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考		
			事業名		最大	平均				
				計						
計										

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水 源 名	かんがい面積 (ha)		所要水量 (m <sup>3</sup> /s)		揚水機				備考	
		事業名		最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)		
			計								

## (エ) 用水路

(第10表-6)

項 目 名 称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m <sup>3</sup> / s)	延長 (km)	構 造	備 考				
	事 業 名										
			計								
計											

## (オ) その他の水源施設

該当なし

## (3) 水温水質

該当なし

第4節 排水計画  
1 計画基準雨量

該当なし

2 計画排水方式

該当なし

3 計画排水系統

該当なし

4 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (km <sup>2</sup> )	基準 雨 量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)		単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	備考
	事業名							山地	平地		
			計	山地	平地						
計											

## 5 排水対策

## (1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計画排水量		排水本川			備 考	
		事業名		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)		
			計							
計										

## (2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計画排水量		排水機				備 考	
		事業名		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)		
			計								
計											

## (3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受 益 面 積 (ha)			計画排水量 (m <sup>3</sup> / s)	延 長 (km)	構 造	排 水 本 川			備 考				
		事 業 名						名 称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> / s)	計画洪水位 (m)					
				計											
計															

(4) その他

該当なし

6 たん水検討

該当なし

## 第5節 道路計画

### 1 道路及び索道

#### (1) 道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅(有効) (m) × 延長 (km)	構 造	既設道路との関係	備 考

#### (2) 索道

(第12表-2)

項目 路線名	能 力 (t /hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考

### 2 路線配置図

該当なし

## 第6節 農用地造成計画

### 1 農用地造成計画

#### (1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

#### (2) 末端道水路配置図

該当なし

### 2 土壤改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土統(区)名	pH		置換酸度 (Y <sub>1</sub> )	りん酸吸収 計 数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
			H <sub>2</sub> O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	

## 第7節 洪水調節計画

### 1 計画基準雨量

該当なし

### 2 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地 点	流 域 積	洪 水 到達時間 (hr)	計 画 洪 水 量 (m <sup>3</sup> / s)	安 全 洪 水 量 (m <sup>3</sup> / s)	必 要 調 節 量 (m <sup>3</sup> / s)	ピーク時 調 節 量 (m <sup>3</sup> / s)	ピーク時 調 節 後 流 量 (m <sup>3</sup> / s)	調 節 後 最 大 流 量 (m <sup>3</sup> / s)	調 節 前 後 の 最 大 流 量 の 差 (m <sup>3</sup> / s)	最 大 調 節 量 (m <sup>3</sup> / s)

### 3 貯水池

(第14表-2)

項 目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		計画洪水量 (m <sup>3</sup> / s)	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )			計画調節流量 (m <sup>3</sup> / s)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> / s)	備 考
	直 接	間 接		有 効	洪水調節容量	他 目 的			

#### 4 洪水調節検討

##### (1) 河川改修計画との関係

該当なし

##### (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該当なし

##### (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該当なし

#### 5 管理計画

##### (1) 管理機構

該当なし

##### (2) ダム管理操作上の各種基準

該当なし

##### (3) 洪水調節要領

該当なし

### 第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名 称	延 長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風 速 (m/s)	気 壓 (mb)	備 考

### 第9節 農用地整備計画

#### 1 区画整理

##### (1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区 画 面 積 (ha)	全 体 面 積 (ha)	割 合 (%)	田 面 積 (m)	備 考
計					

## (2) 表土扱い

(第16表-2)

面 積 (ha)	表 土 扱 い 要 否 の 理 由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m <sup>3</sup> )	備 考

## (3) 末端道水路配置図

該当なし

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目区分	面 積 (ha)			土壤統(区)名	基 準 雨 量 (mm/日)	単位排水量 ( $\text{ト} \mu / \text{s} / \text{ha}$ )	計画後の地下 水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備 考						
	事 業 名														
			計												
計															

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目区分	面 積 (ha)			土壤統(区)名	土壤硬度	備 考			
	事 業 名								
			計						
計									

## 3 客土

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			土壤統 (区)名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土 量(m <sup>3</sup> )	土壤の性質		備 考	
	事業名				現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土 材料) (%)		
			計										
計													

## 4 農地保全

## (1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)		幅 (m)		間隔 (m)		備 考

## (2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備 考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	

## (3) 侵食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位 置	支配面積 (ha)	機 能	備 考

## 第10節 老朽ため池改修計画

## 1 洪水吐改修計画

## (1) 計画基準雨量

200年確率 32.6mm/10min、86.6mm/60min 200年確率 下関地方気象台

## (2) 計画洪水量

26.382 m<sup>3</sup>/s

## 2 堤体補強計画

前刃金工法により改修する

## 3 取水施設改修計画

斜樋 ヒューム管L=11.05m  $\phi$  250 (コンクリート巻立)底樋 ヒューム管L=40.7m  $\phi$  900 (コンクリート巻立)

## 第5章 主要工事計画

### 第1節 用水施設

#### 1 貯水池

(第17表-1)

堤 体	茶屋ため池			位 置	下関市小月杉迫二丁目					備 考		
	型 式	流域面積 (km <sup>2</sup> )			堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基盤地盤 地 質	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )			
		直 接	間 接						総貯水量	有効貯水量		
	前刃金	1.227	0	6.7	124.1	11.5	-	53.8	53.8			
洪 水 吐	型 式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)		取水施設	型 式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	放流施設	型式	放 流 量 (m <sup>3</sup> /s)			
	側水路式	26.382			ヒューム管	0.062		コンクリート三面張	26.382			

#### 2 頭首工

(第17表-2)

型 式	位 置			取水位 (m)	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	附帶施設	備 考				
	堤 高 (m)	堤 長(m)									
		固 定 部	可 動 部								

## 3 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位 置	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	

## 4 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積(ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考					
	事 業 名				開きよ	トンネル	計									
			計													
計																

## 5 その他のかんがい施設

該当なし

## 第2節 排水施設

## 1 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位 置	型 式	構 造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 路 (m <sup>3</sup> / s)	備 考
計							

## 2 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位 置	排 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	揚 程(m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 (mm)	台 数 (台)	
計											

## 3 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考					
	事業名			開きよ	トンネル その他	計									
		計													
計															

## 4 その他排水施設

該当なし

## 第3節 道路及び索道

## 1 道路

## (1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅 (有効) (m) × 延長 (km)	構造	附帶構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
計										

## (2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	個所数 (箇所)	備考

## 2 索道

(第19表-3)

項目 名 称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 ( t /hr)	原 動 機		備 考
				型 式	動 力 ( )	

## 第4節 農用地造成

## 1 農用地造成工

## (1) 拔根

(第20表-1)

項目 区 分	樹 種	樹 径 (cm)	ha 当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

## (2) 除礫

(第20表-2)

項目 区 分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

## (3) 開墾作業

(第20表-3)

項目 区 分	面 積 (ha)	工 法	備 考
地 目	造 成 工 法		
計			

## (4) 地目変換

(第20表-4)

区分	面 積 (ha)	工 法	備 考
計			

## (5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

## (6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

## 2 土壤改良

(第20表-7)

区分	項 目	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計						

第5節 洪水調節施設

1 貯水池

該当なし

2 頭首工及び導水施設

(1) 頭首工

(第21表-2)

名 称	位 置						備 考
	堤 長 (m)			計画洪水位 (m)	附帯施設		
型 式	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	固 定 部	可 動 部	計		

(2) 導水路

(第21表-3)

水路名	項 目	通 水 量 (m <sup>3</sup> / s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
			トンネル	その他	計			

## 第6節 干拓施設

### 1 堤防

(第22表-1)

項目 名称	形 式	延 長 (m)	構 造					原地盤標高 (m) 平 均 最 低	備 考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面		

### 2 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考

### 3 付属施設

該当なし

### 4 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備 考

## 第7節 農用地整備施設

### 1 区画整理

#### (1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m <sup>3</sup> )	面 積 (ha)	土 量 (m <sup>3</sup> )	

## (2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
計					

## (3) 末端排水路等

(第23表-3)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
計					

## 2 暗渠排水

## (1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

区分	面積(ha)			集水渠				吸水渠				集水渠出口以下の排水施設			備考	
	事業名			勾配	管種	管径(mm)	延長(m/ha)	勾配	管種	管径(mm)	深さ(m)	間隔(m)	延長(m/ha)	名称	構造	数量(m/ha)
			計													
計																

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工法	備 考
計						

3. 客土

(第23表-5)

区分	項目	面 積 (ha)			客入土量 (m <sup>3</sup> )	土取場土量 (m <sup>3</sup> )	運搬距離 (km)	運搬方法	備 考					
		事業名												
				計										
計														

4. 除礫

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工法	備 考
計						

## 5 農地保全

## (1) 防災林

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
計						

## (2) 排水路

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m <sup>3</sup> /s)	構造	備考
計				

## (3) 侵食防止工

(第23表-9)

項目 区分	構造	数量	備考

第8節 老朽ため池改修施設

(第24表)

1 貯水池

名 称		茶屋			位 置	下関市小月杉迫二丁目		
堤 体	型 式	流 域 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	備 考
	前刃金型	1.227	6.7	124.1	11.5	3.4	53.8	
洪 水 吐	型 式	洪水量 (m <sup>3</sup> / s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m <sup>3</sup> / s)	備 考
	側水路式	26.382	14.7	( - ) 下流水路		斜樋HP $\phi$ 250 底樋HP $\phi$ 900	0.062	

2 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

H. W. L + 波浪高まで前法面保護工によって保護する。

(2) 漏水防水工

前刃金工法により漏水を防止する。

## 第6章 附帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

(令和 4)  
平成 29年度 着手 令和 7年度 完了 予定

## 第8章 環境との調和への配慮

環境配慮面においては下関市田園環境マスターplanとの整合を図り、有識者・地域住民等の意見を踏まえたうえで、事業実施期間中の汚濁水流出等に努め、自然生態系に対する負荷を最小限に抑える対策を行う。

## 第9章 換地計画の概要

### 第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

### 第2節 換地区の設定

#### 1 換地区の名称・所在・面積

(第25表-1)

換 地 区 名	換 地 区 の 所 在	面 積 (ha)

#### 2 換地区を設定する理由

### 第3節 換地計画樹立の基本方針

#### 1 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換 地 区 名	地 積 の 基 準

## 2 用途別用途地積

(単位 : ha) (第25表-3)

換 換 地 区 名	用 途 (取得予定者) 前 後	非農用地区域外に換地する土地										非農用地区域に換地する土地								機能交換に 係る土地				一 般 国 公 有 地	総 合 計	
		田	畑	山 林 ・ 原 野	その 他	通常事業施行地域 に含める土地(令 第1条の9(0)書き)			計	本事業によつて 生ずる土地改良 施設用地			創 設 農 用 地	合 計	特定用途用地			異 種 目 換 地	創 設 非 農 用 地				合 計			
						土地 改 良 施 設	その 他	小 計		改 良 区	その 他	計			宅 地	その 他	計		農業經 営合理 化施設 用地	生活上 必要 な施設 用地	公用・ 經營 公共用 施設用	宅 地 等	計			
	従前の土地																									
	換 地																									
	従前の土地																									
	換 地																									
合計	従前の土地																									
	換 地																									

## 3 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換 換 地 区 名	区分	地帯別、グループ別 団地の設定	個 人 别 换 地 の 方 法						区画畦畔の取り扱い
			位置の選択方法			1戸当たり目標団地数			

4 非農用地換地の方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面 積 (m <sup>2</sup> )	換地の手法	換地取得予定者	その 他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1 評価の方法

該当なし

2 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地 の 指 定 予 定 年 度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 处 分 予 定 年 度	備 考

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

## 第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業名	事業種類	工区名	単価（千円）	事業内容		事業費（千円）	備 考
農村地域防災減災事業	ため池整備	茶屋	(251,600千円/箇所) 353,500千円/箇所	堤体工	堤高 H=6.7m 堤長 L=124.1m	(251,600) 353,500	
				取水工	斜樋 $\phi$ 250 L=11.05m 底樋 $\phi$ 900 L=40.7m		
				洪水吐工	流入幅 B=14.7m		(一) 下流水路
計						(251,600) 353,500	

## 第11章 効用

### (1) 年総効果額及び評価期間内の総便益額

(単位:千円)

(第27表-1)

効果項目	区分	年総効果(便益)額	年総増加農業所得額	現況年総農業所得額	評価期間内の総便益額	備考
維持管理費節減効果		(△138) △184	(42) 80		(△2,630) △3,500	
災害防止効果(農業関係資産)		(7,973) 9,480	(7,973) 9,480		(193,262) 276,883	
災害防止効果(一般資産)		(15,721) 25,521			(381,070) 745,402	
災害防止効果(公共資産)		(3,483) 4,204			(84,428) 122,786	
合計		(27,039) 39,021	(8,015) 9,560	(3,548) 3,462	(656,130) 1,141,571	

### (2) 評価期間内の総費用

(232,059)

429,897 千円 (=③)

### (3) 総費用総便益比及び所得償還率

(第27表-2)

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	③=①+②	(232,059) 429,897 千円	
当該事業による費用	①	(246,853) 442,932 千円	
その他費用(関連事業+資産価額+再整備費)	②	△14,794 △13,035 千円	
年償還額	④	(346) 524 千円/年	
年総効果(便益)額	⑤	(27,039) 39,021 千円	
現況年総農業所得額	⑥	(3,548) 3,462 千円	
年総増加農業所得額	⑦	(8,015) 9,560 千円	
評価期間(当該事業の工事期間+40年)		(46) 49 年	(工事期間 6年) 工事期間 9年
割引率		0.04	
総便益額(現在価値化)	⑧	(656,130) 1,141,571 千円	
総費用総便益比	⑨=⑧÷③	(2.82) 2.65	≥1.0
総所得償還率	⑩=④÷⑥	(9.8) 15.1 %	≤20%
増加所得償還率	⑪=④÷⑦	(4.3) 5.5 %	≤40%(参考)

## 第12章 関連する事業

(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

## 第13章 現況・計画図面

### 1 現況平面図

別図のとおり

### 2 計画平面図

別図のとおり

### 3 主要構造図

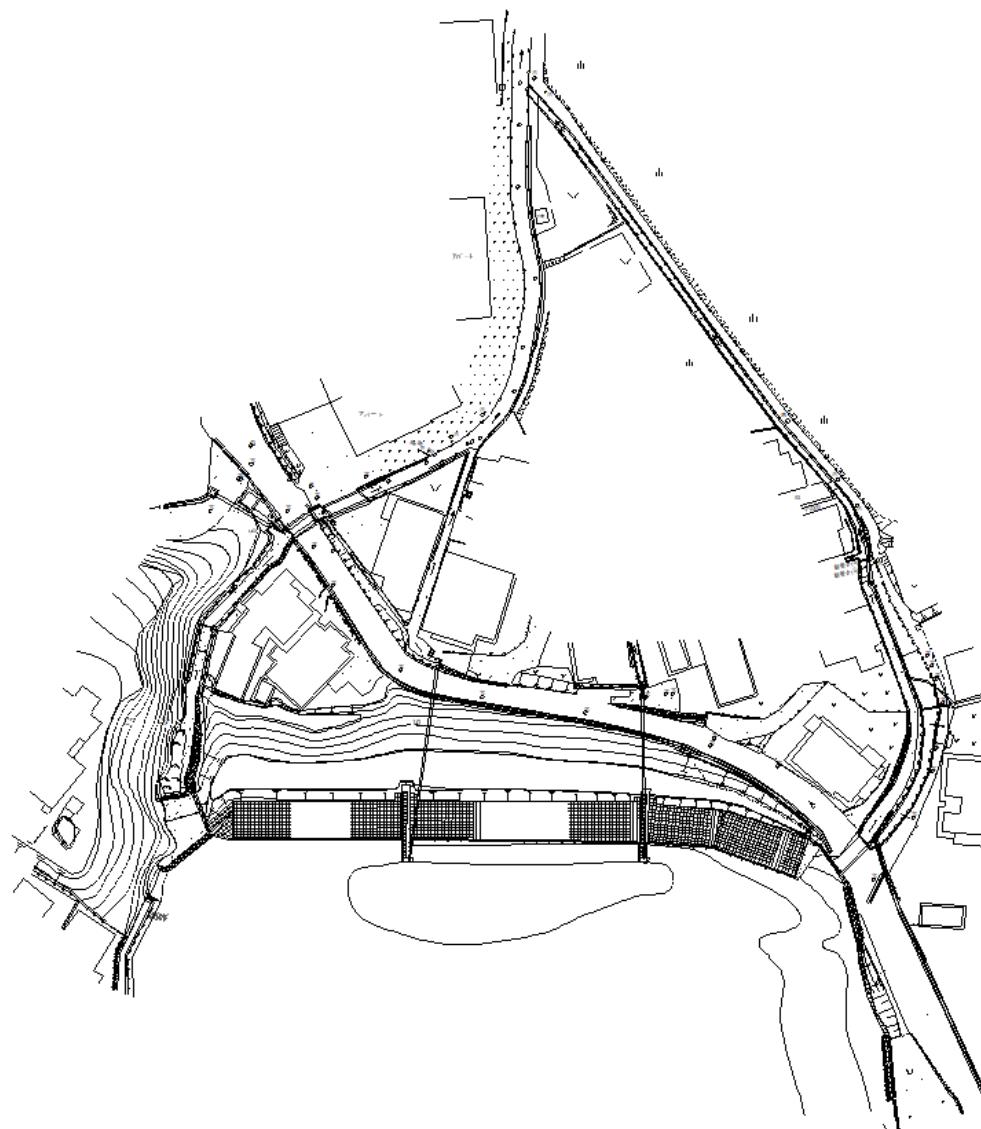
別図のとおり

## 農村地域防災減災事業(防災重点農業用ため池緊急整備事業) 茶屋地区 位置図



「この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。」

## 現況平面図



変更後

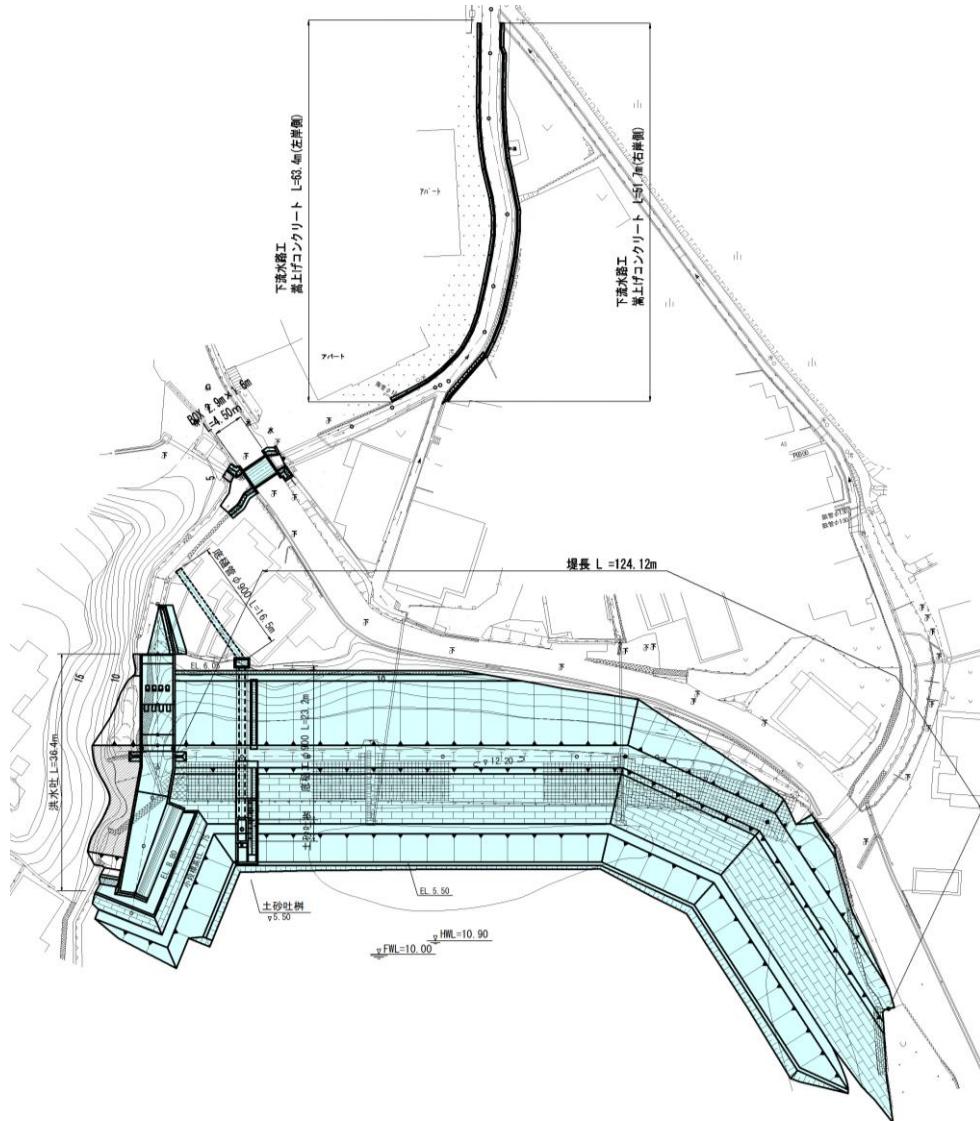
# 計画平面図及び主要構造図

茶屋地区

# 主要構造図等

変更後

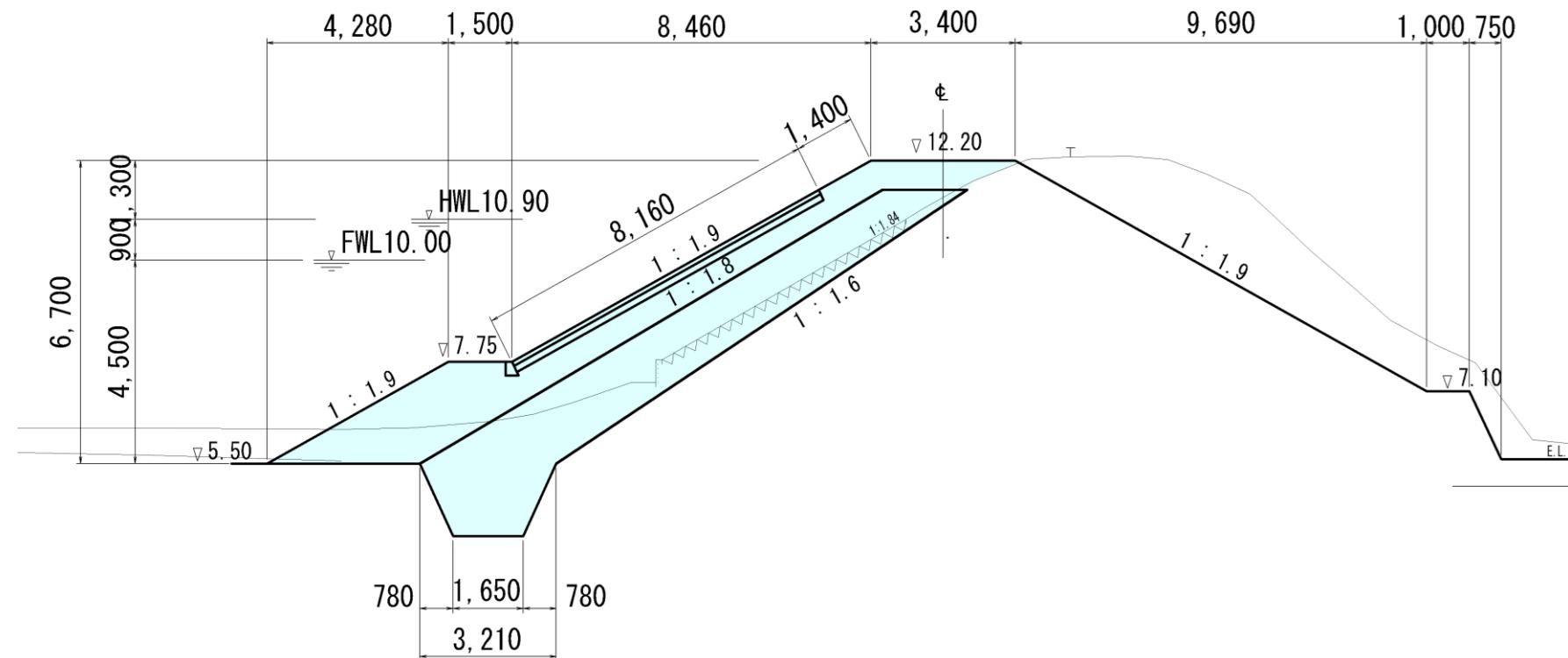
計画平面図



# 主要構造図等

変更後

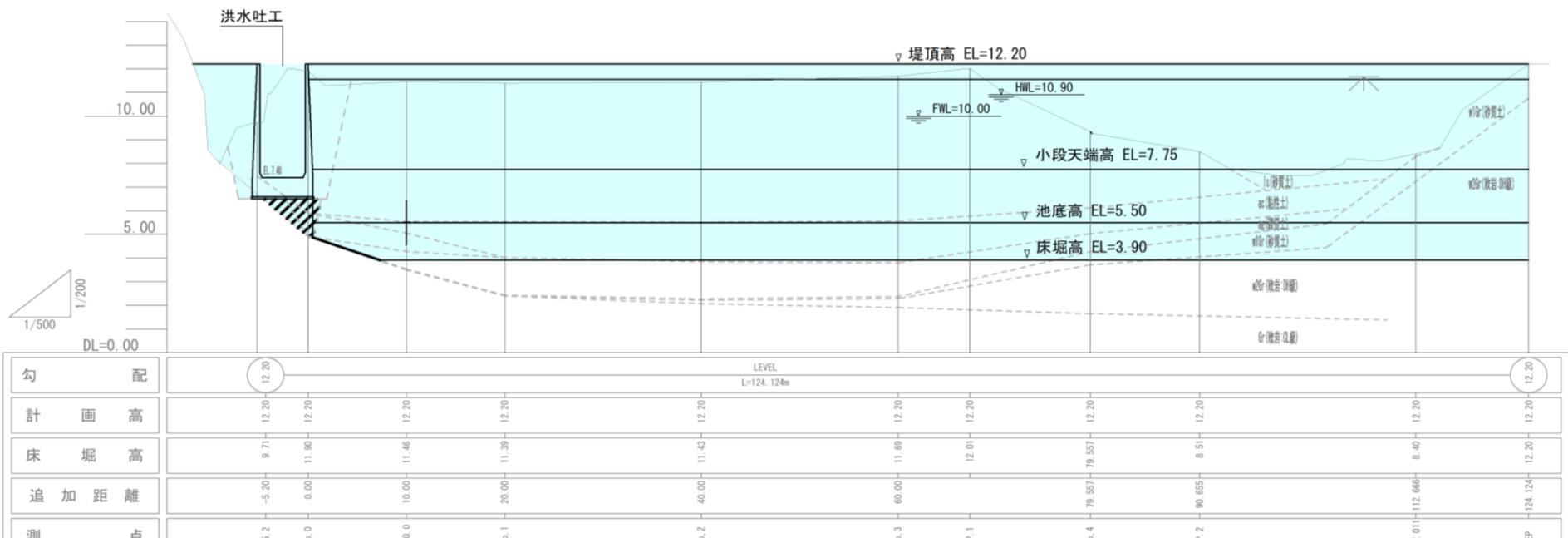
## 横断図



# 主要構造図等

変更後

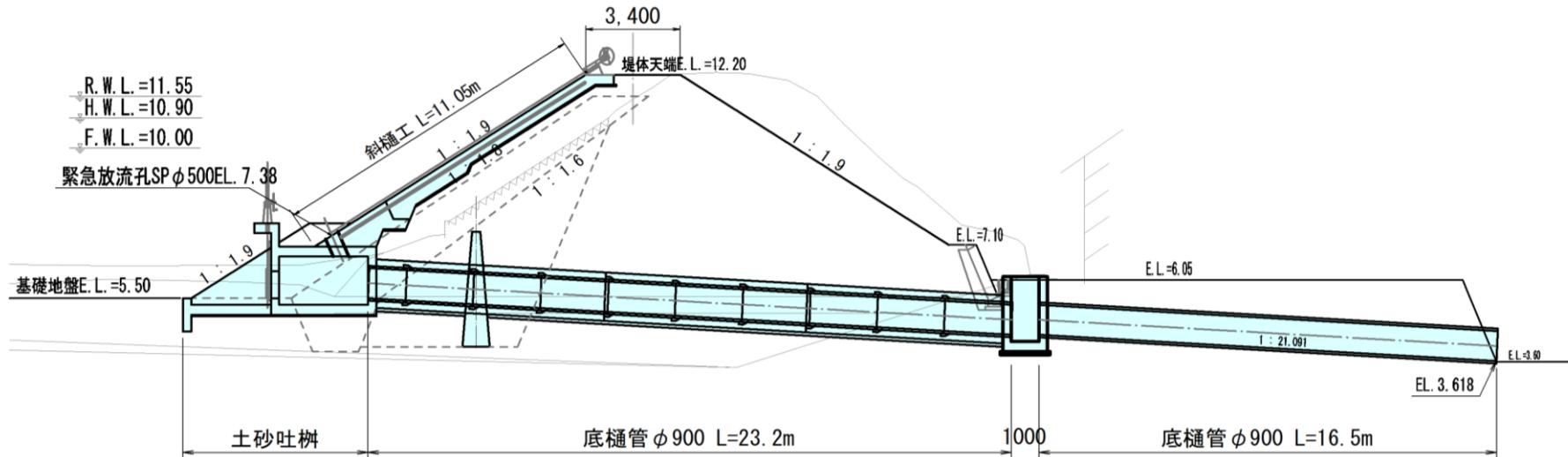
縦断図



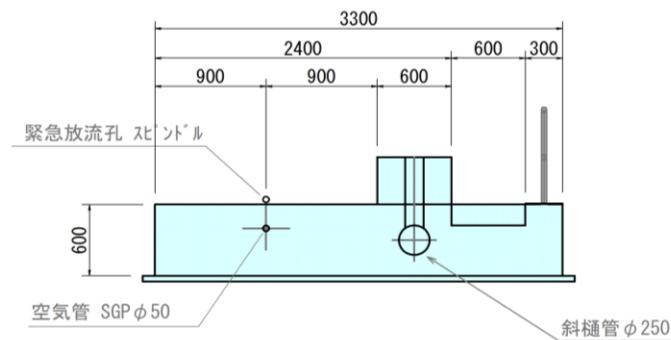
# 主要構造図等

変更後

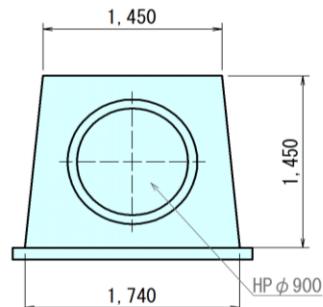
## 取水施設工



## 斜槽工



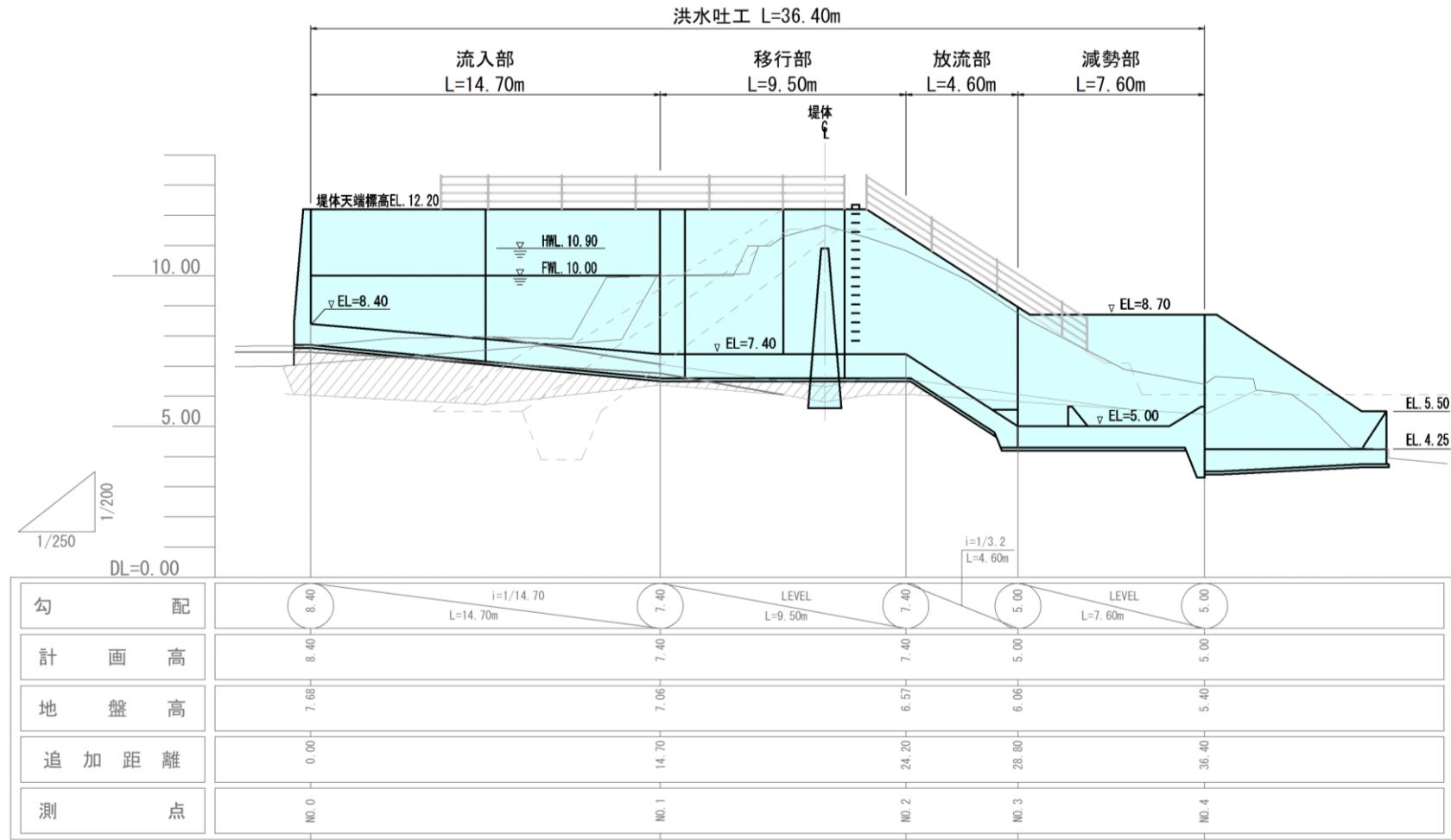
## 暗渠工



# 主要構造図等

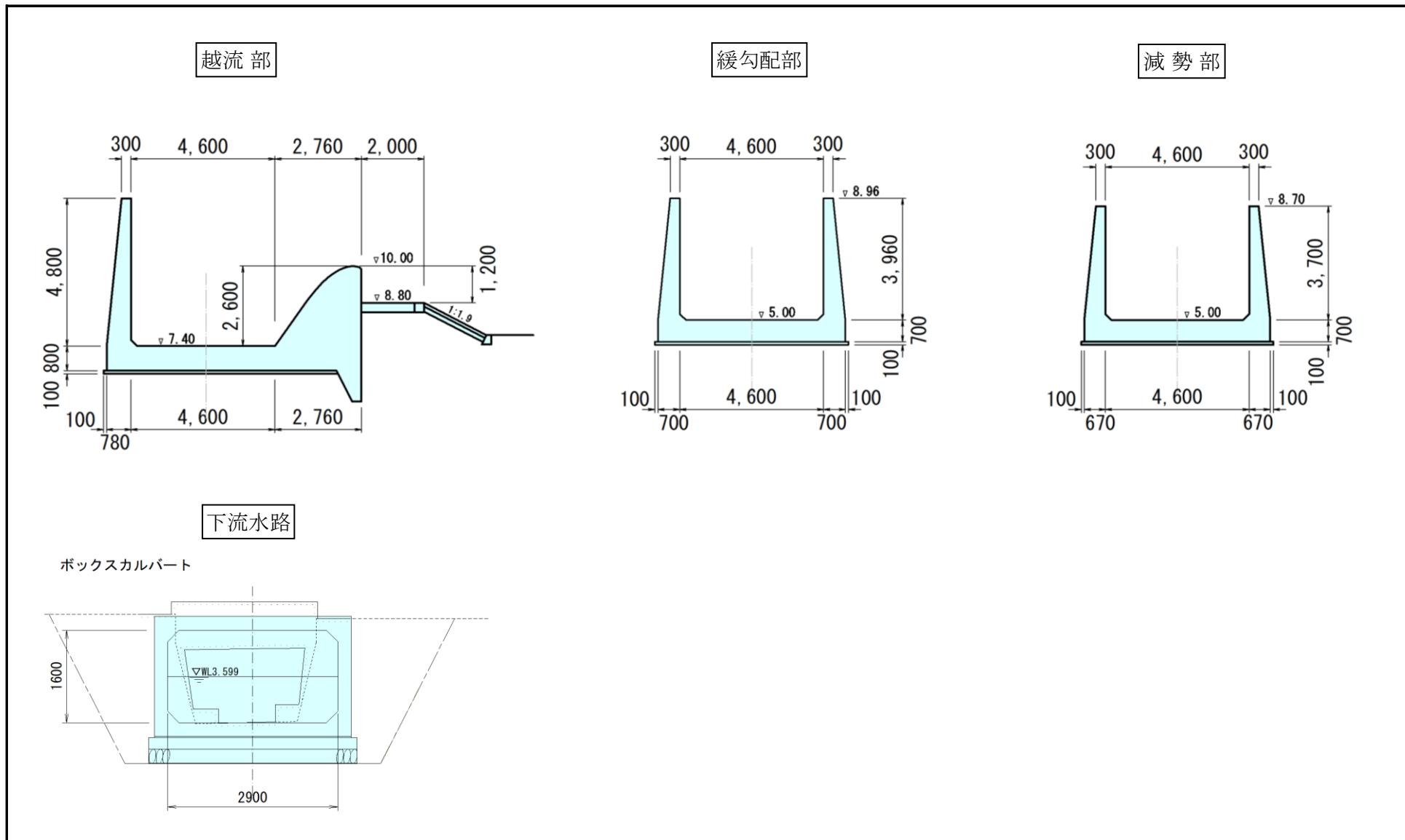
変更後

洪水吐縦断図



# 主要構造図等

変更後



変更前

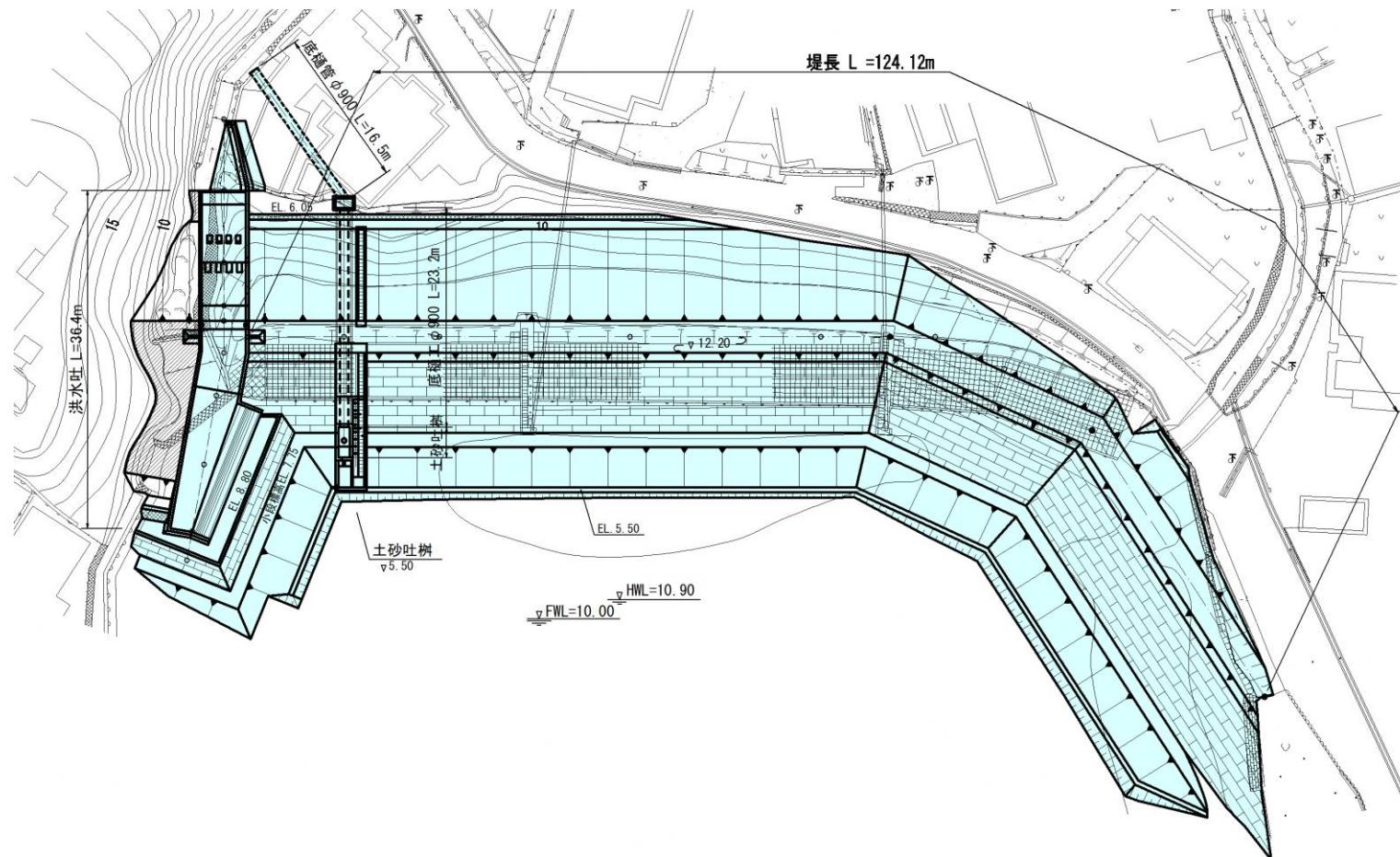
# 計画平面図及び主要構造図

茶屋地区

# 主要構造図等

変更前

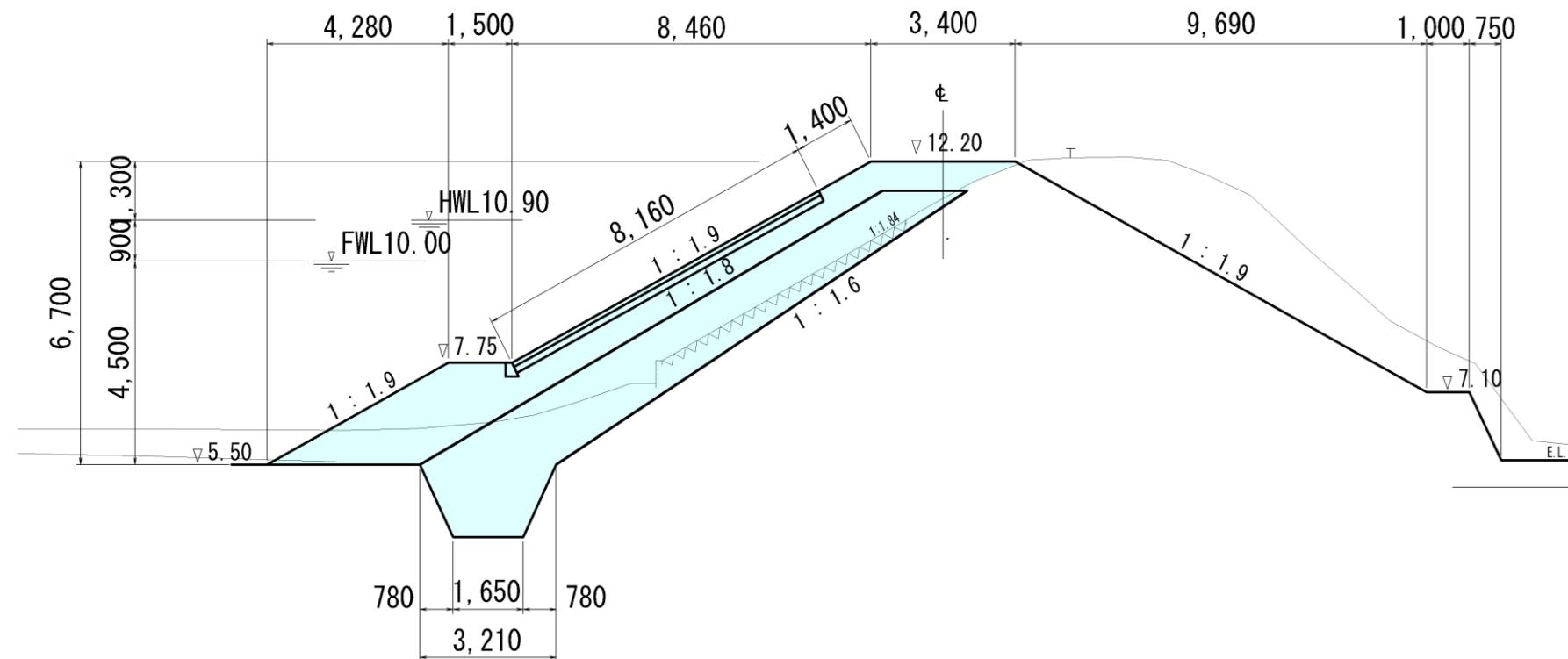
計画平面図



# 主要構造図等

変更前

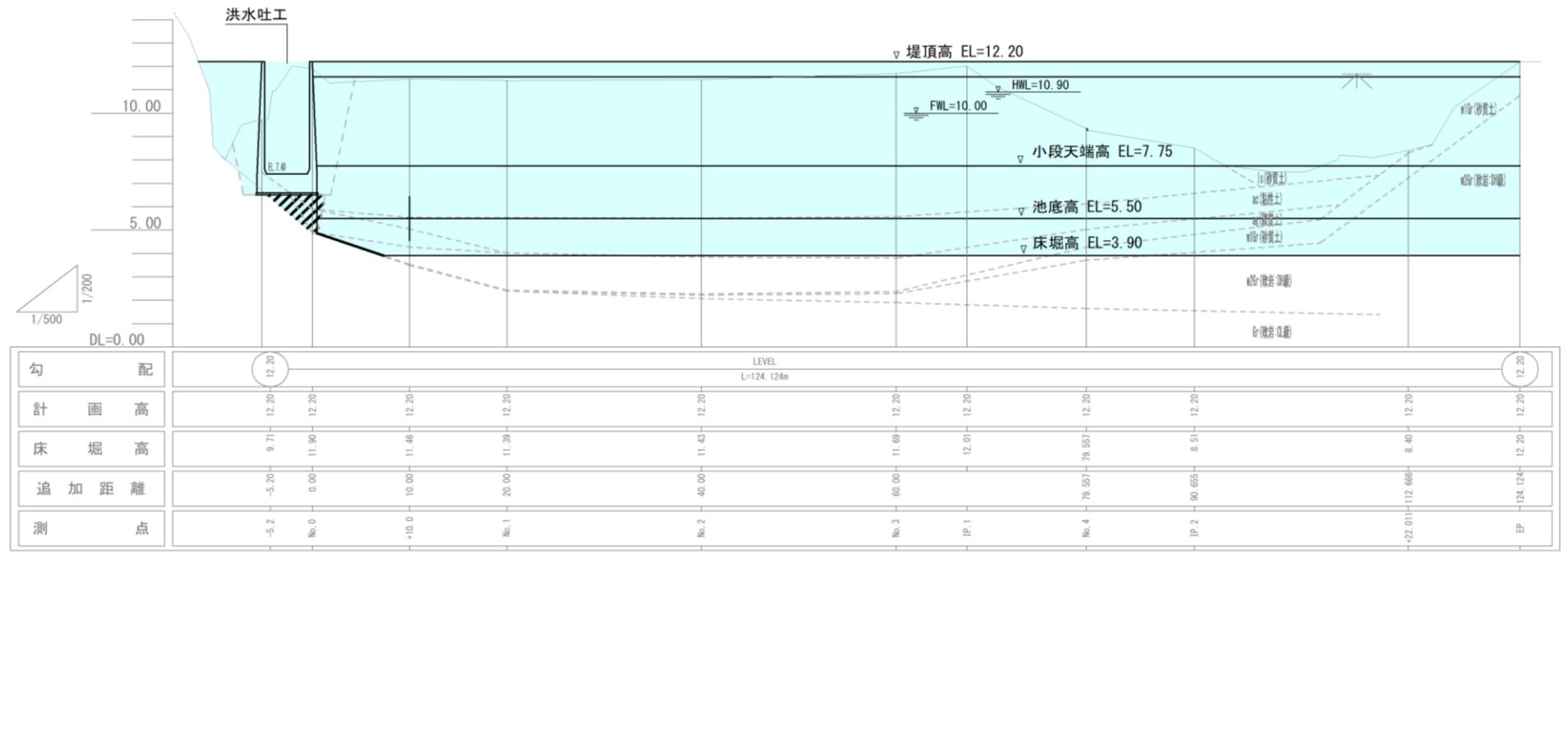
横断図



## 主要構造図等

## 变更前

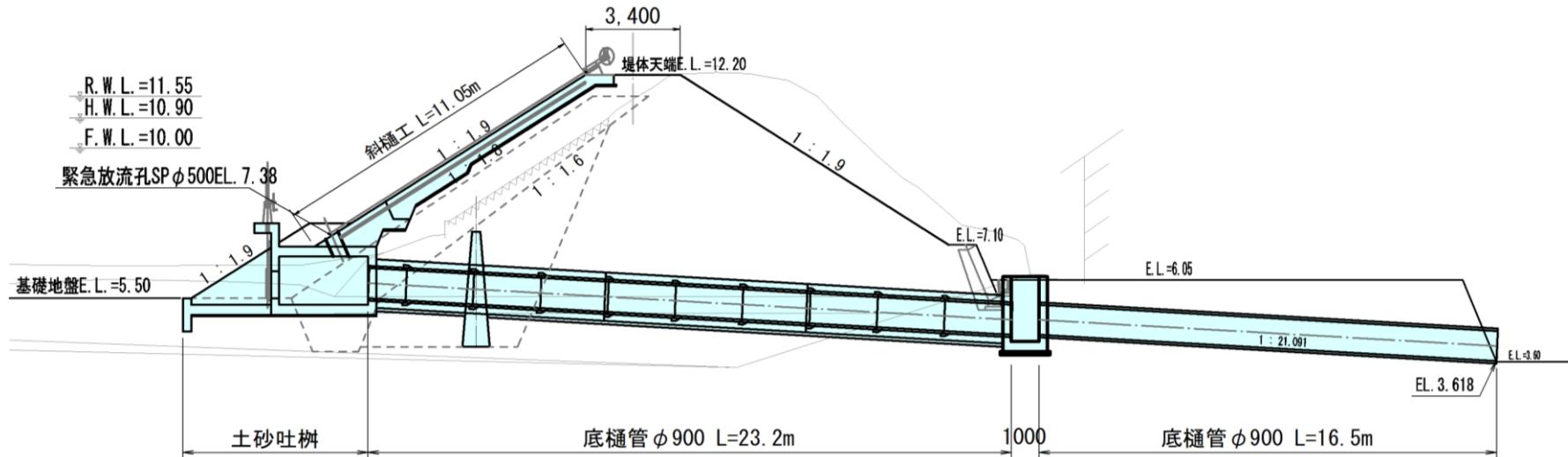
## 縦断図



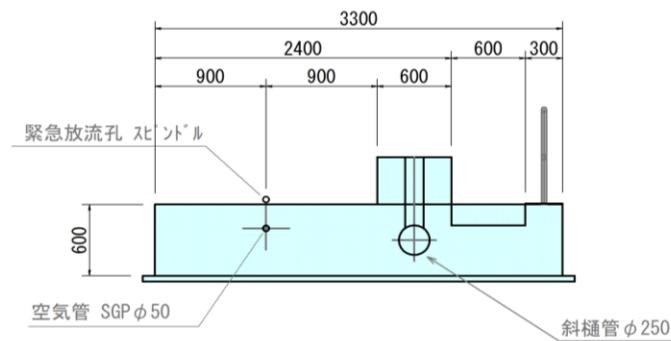
# 主要構造図等

変更前

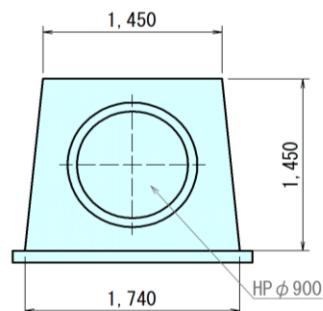
## 取水施設工



## 斜樁工



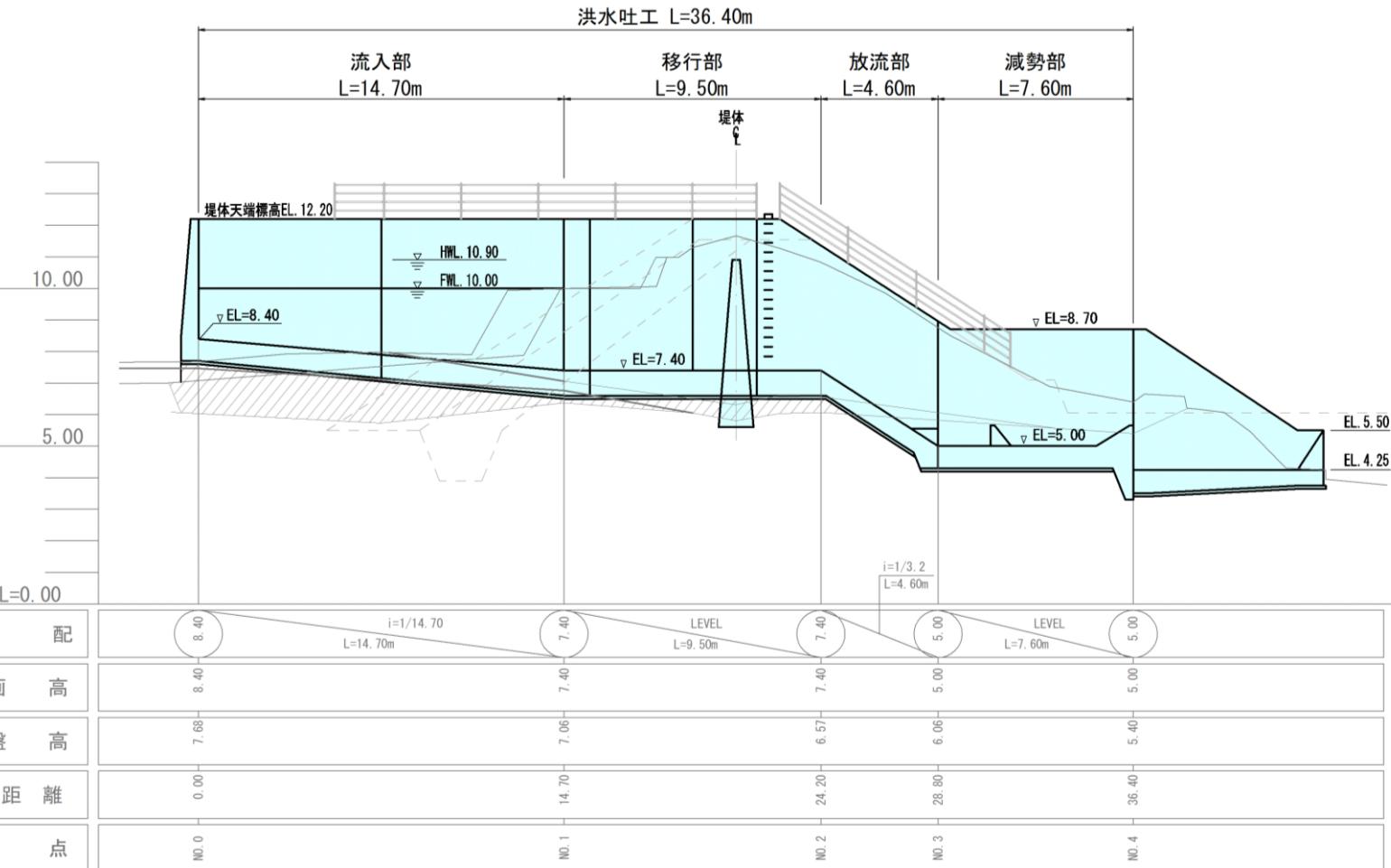
## 暗渠工



# 主要構造図等

変更前

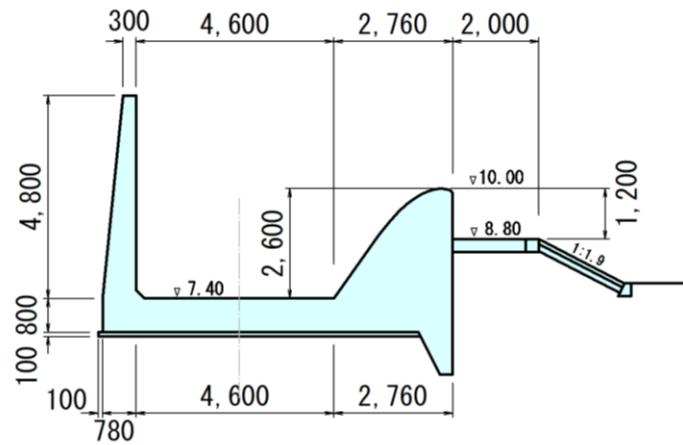
洪水吐縦断図



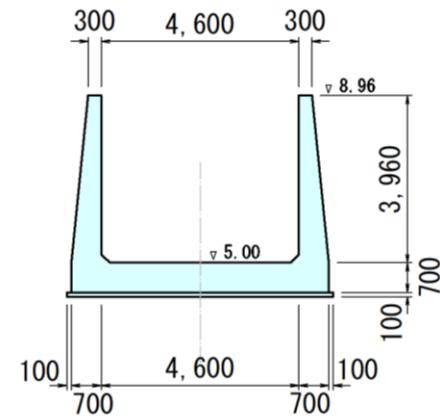
## 主要構造図等

## 变更前

越流部



### 緩勾配部



## 減勢部

